

# 漢字文化圏における漢詩教材

——現行の中学校国語教科書所収の漢詩教材を通して——

古 珮 玲  
李 有 珠  
勘米良 祐 太  
勝 田 光  
劉 晏 君  
飯田 和 明

## 1 調査の目的

本資料の目的は、漢字文化圏<sup>①</sup>における漢詩<sup>②</sup>教育の特質を見出し、漢詩の普遍価値を検討するために、漢字文化圏における漢詩教材のあり方を比較・検討することにある。よって、本資料では教材としての漢詩の学習目標・内容を明らかにするため、教科書の学習手引き・掲載作品を調査対象とする。この調査をもとに、漢字文化圏における中学校の国語教科書において、漢詩がどのように扱われているのかを考察するための資料とする。

## 2 調査の概要

### 2-1 調査対象（教科書<sup>③</sup>）

表1 教科書

国・地域	出版社	編者及び出版年	名 称	合計
台 湾	翰林出版 (以下「翰林」)	宋裕・蕭蕭ほか（2009年修訂1版）	『国民中学国文第一～六冊 【一～三年級上，下学期】』	12冊
	康軒文教事業 (以下「康軒」)	董金裕ほか（2009年初版）	『国民国文課本第一～六冊 （1～3上，下）』	
	南一書局 (以下「南一」)	莊萬壽ほか（2009年初版）	『国民中学国文第一～六冊 【一～三年級上，下学期】』	
日 本	学校図書 (以下「学図」)	野地潤家，安岡章太郎ほか（2005年検定済，2010年印刷）	『中学校国語3』	5冊
	教育出版 (以下「教出」)	木下順二，加藤周一ほか（2005年検定済，2009年印刷）	『伝え合う言葉 中学校国語3』	
	三省堂 (以下「三省」)	金田一春彦，長谷川孝子ほか（2006年初版，2009年印刷）	『現代の国語2』	
	東京書籍 (以下「東書」)	三角洋一，相澤秀夫ほか（2005年検定済，2009年印刷）	『新しい国語3』	
	光村図書 (以下「光村」)	宮地裕ほか（2005年検定済，2009年印刷）	『国語2』	

中 国	人民教育出版社 (以下「人教」)	課程教材研究所 中学語文課程教材研究開発中心 (2007年第2版, 2009第2刷)	『義務教育課程標準実験教科書 語文 七～九年級上, 下冊』	10冊
	江蘇教育出版社 (以下「蘇教」)	洪宗礼ほか (2009年第7版)	『義務教育課程標準実験教科書 語文 七年級上, 下冊, 八年級上冊, 九年級下冊』	
香 港	啓思出版社 (以下「啓思」)	布裕民ほか (2005年初版)	『啓思中国語文 中一上, 中二下, 中三上 第二版』	3冊
韓 国	中央教育振興研究所 (以下「中央」)	金相洪ほか (2003年初版, 2009第8刷)	『中学校 漢文3』	5冊
	知学社 (以下「知学」)	朴甲洙ほか (2003初版, 2011第9刷)	『中学校 漢文1～3』	
	DONGWHA 社 (以下「DO NG」)	李相鎮ほか (2002年初版, 2009第7刷)	『中学校 漢文2』	

## 2-2 分類基準

教科書を分析する際に用いた漢詩教材の分類基準として、五つの国・地域における学習指導要領に基づいて、包括的な分類枠（それを「分類基準項目」とする）を設けた。ここで各国・地域の学習指導要領について、以下のように説明する。

まず、台湾の場合は2003年に出された「國民中小學校九年一貫課程綱要<sup>㉔</sup>」（学習指導要領に相当）における「分段能力指標<sup>㉕</sup>」の中での「読む能力<sup>㉖</sup>」を参照した。その理由は「康軒」の教師用指導書<sup>㉗</sup>の編集要旨に示されているように教材主旨は「基本能力」をベースにした「分段能力指標」に基づいて編纂し、そして古典教材の場合、その中で挙げられている「分段能力指標」は「読む能力」に集中しているためである。しかし、台湾における教育部（文部科学省に相当）の依頼を受け、教育研究センターによって「基本能力」の解釈について出された研究報告書（楊思偉ほか（1999）<sup>㉘</sup>）によると、「基本能力」の内容は相互重なるところがあり、はっきり区別することが難しいという。そこで、「基本能力」の内容をより明確な位置づけにさせ、さらに各国・地域の共通性を図るために、本資料での分類基準は他の国・地域における学習指導要領を用いて包括的な枠を設けた。なお、原則として同学習指導要領における読むことに関する目標を参照した。

日本における学習指導要領<sup>㉙</sup>については、各学年における読むことの指導事項及び伝統的な言語文化に関する事項を参照にした。2008年に改定された新しい中学校学習指導要領においては、以前「読むこと」の配慮事項に示していた古典の指導を「伝統的な言語文化に関する事項」として設定した。そして本資料では漢詩（古典）教材を検討対象とするため、両方を取り上げることにした。

中国の場合は2001年に出された、九年一貫の「語文課程標準<sup>㉚</sup>」での読むことの目標を参照した。台湾と同様に、中国における学習指導要領も段階ごとに目標が掲げられているため、本資料では中学校1～3年生に該当する内容を参照した。

香港の学習指導要領においては、国語科での学習範囲として「読み」「書き」「聞き」「話し」「文学」「中華文化」「道徳情意」「思惟」「語文独学」という項目が掲げられている。その中で、「読み」「書き」「聞き」「話し」は一つの枠としてまとめられている。そして、2001年に出された中高適用の「中國語文課程指引<sup>(11)</sup>」によれば「読み」「書き」「聞き」「話し」を元に、次の各項目に広げていくとのことから、読むことの目標は全項目と関連しているということが想定できる。以上の理由から、香港の場合は「中國語文課程指引」における全体の指導事項を参照した<sup>(12)</sup>。

これら四つの国・地域は中学校の漢詩教材が国語教科に収められているのに対して、韓国では漢文科は国語科とは別に独立した選択科目となっている。そのため、韓国の場合は2007年に改訂された中学校「第7次漢文科目教育課程改訂<sup>(13)</sup>」による目標を参照した。

以上の結果は表2の通りになる。

表2 分類基準

分類基準項目	読むことの分段能力指標 (台湾)	読むことの指導事項 (日本)	読むことの目標 (中国)	学習指導要領 (香港)	中学校漢文科目の目標 (韓国)
読書と情報活用	様々な読書方略 <sup>(14)</sup> をうまく応用して自己の読書方法を発展する。	本や文章などから必要な情報を得るための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取る。	熟練に略読と閲覧の方法を運用し、読書範囲を拡大し、視野を広げる。	方略	多様な類型の漢文資料を批判的に理解して審美的に享有できる能力を育てる。
	各種類の書物を広く読み、比較読みの習慣を養う。	多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめる。	図書館、インターネットなどの情報網を利用して自分に必要となるメッセージと資料を集める。	意欲・態度・習慣	
	主体的に古今東西及び郷土文学の作品を読み、読書の視野を拡大する。	目的に応じて本や文章などを読み、知識を広げたり、自分の考えを深めたりする。	自分の読書計画を立てることを学び、各種類の読み物を広く読み、授業外読書の量は260万字を下回らないよう、学年ごとに2か3部の名著を読む。		
	各種類の辞書・ハンドブック及びパソコン・インターネットをうまく応用し、情報を収集し材料を組み立て、広く読む。				
伝統的な言語文化		文語のきまりや訓読の仕方を知	文学作品を鑑賞し、自分の感情	中華文化に対する理解を増	先人たちの人性和知恵を理解し

	り、古文や漢文を音読して、古典特有のリズムを味わいながら、古典の世界に触れる。	体験をもち、作品の内包的な意味に関して初步的な理解をし、その中から自然・社会・人生に対して有益な啓発を獲得する。作品に対しての思想感情の傾向は文化の背景に関連付けながら自分なりの評価をする。作品における感動的な情景やイメージに対して、自分の体験を述べ、作品における表現力に富んだ言葉を吟味する。	し、語文学習への興味と語文能力をあげる。	て健全な価値観と望ましい人性を涵養して、伝統文化を正しく理解して創造的に継承・発展させようとする態度を持つ。
	歴史的背景などに注意して古典を読み、その世界に親しむ。	真実の作品かフィクションかを区別し、詩歌・散文・小説・劇などの文学様式を理解する。	中華文化を考え直し、現代世界に対しての意義を理解する。	
	古典には様々な種類の作品があることを知る。	古典詩文を読み、意識的に累積・体得・運用し、自分の鑑賞気質と審美感情を養う。	中華文化のアイデンティティを認め、国家・民族の感情を培う。	
	古典には表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物や作者の思いなどを想像する。		生活の中で優秀な中華文化を体得する。	
	古典の一節を引用するなどして、古典に関する簡単な文章を書く。		文学の読みの愉快な経験を享受し、文学の美を鑑賞する。	
	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界を楽しむ。		審美の感情・態度・能力を養う。	
			文学作品の読みから感じ取った愉快を通して、語文学習の興味	

				と能力をあげる。	
				作品において独特で共通した思想と感情を分かち合うことによって、人々の間のコミュニケーション・同感・同情心を増し、生活と生命に対して深刻な観察と体得を引き起こす。	
内容理解	口語文及び文語文の作品においての文言の意味を熟知してかつうまく応用する。	文脈の中における意味をとらえ、理解する。	文章を通読した上で、思考を整理し、内容を理解し、重要なことばが言語環境のなかでの意義と役割を体得かつ推敲する。	語文の基礎知識	中学校漢文教育用基礎漢字900字の音と意味を知って使える能力を育てる。
	言語の使用場面に合わせ、語彙と文脈の間の転換を理解する。	抽象的な概念を表す語句や心情を表す語句などに注意して読む。	読書の中で叙述・描写・説明・議論・叙情などの表現の仕方を理解する。	能力	漢文に対する基礎的な知識を身に付けて、漢文読解と言語生活に活用する能力を育てる。
	作品の創作の特徴、レトリックの波及び特色を鑑賞する。	文脈の中における語句の効果的な使い方などの表現上の工夫に注意して読む。	基本的な文法知識を理解することによって、文章の中での言葉の難点を理解する；常用修辞方法を理解し、文章の中での表現効果を体得する。文章に関わる重要な作家の作品の知識と文化の知識を理解する。		
		文章の中心的な部分と付加的な部分や事実などと読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりする。	普通話で正しく流暢に感情を込めて朗読する。		
		文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動	黙読は一定の速度を保ち、一般の現代文で毎分500字を下回ら		

		の意味などを考え、内容の理解に役立てる。	ないよう黙読する。		
		文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てる。	簡易な文言文を読み、注釈と辞書を通して基本内容を理解する。優秀詩文80編を暗唱する。		
		場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てる。			
思考力・問題解決能力	主体的に物事を思考・探索し、読書の内容を整え、日常生活において、問題解決の能力に転換する。	文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えをもつ。	文章の内容に対して自分の感想を述べ、自分の考えと疑問を提出し、協力し合って問題を討論する。	良好な思惟の素質を培う。	漢字文化圏の文化に対する基礎的な知識を身に付け、漢字文化圏内での相互理解と交流増進に寄与しようとする態度を持つ。
		文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確して自分の考えをまとめる。	簡単な議論文を読み、観点と材料を区別し（道理・事実・データ・図表など）、観点と材料の間の関連に気づき、自分の思考力を通して判断を下す。	聞き・話し・読み・書きに応用する一般的な思惟方法を把握する。	
		文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価する。		批判・創造性・問題解決の能力を培う。	
		文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広くする。	科学技術の作品を読み、作品における科学精神と思考方法を体得する。		
		文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつ。			
		文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見			

		をもつ。			
道徳性				道徳認知・認識・判断力をあげ、反省を行い、道徳情操を培う。	
				心情陶冶をし、積極的な人生態度を培う。	
				社会団体に対しての責任感を強める。	

### 3 資料の構成

本資料における分析は、調査対象とする四つの国・地域における教科書の構成に基づき、以下のように行うこととする。

本資料における目標としては、漢詩教材の取り扱い方の特質（特に台湾における独自性）を見出すことである。そのため、教材に示されている「学習手引き」を分類した（結果は表3）。

教科書の構成について、台湾の教科書における「学習手引き」は本文前後に設けられている「学習重点」、「問題及び討論」を分析した（表4）。日本の教科書では本文の後ろに「学習の手引き」が設けられているため、それを参考にした（表5）。中国の教科書における「学習手引き」は本文の後ろに設けられている「検討及び練習」を参照した（表6）。香港の教科書における「学習手引き」は「学習重点」に沿った手引きを分析対象にした（表7）。

一方、国語（語文）教科書ではなく、韓国の場合は「漢文教科書」という名称が使用されている。教科書の構成は、まず「大単元」があり、その中に「小単元」が設けられている。そしてその「小単元」の中に複数の教材（漢詩に限らず）が収められている。漢詩教材は各「小単元」の中に一句の短い文章が掲載されている。そのため、それぞれの「大単元」と「小単元」に設けられた「学習手引き」を参照した。

また、各国・地域における「学習手引き」の数は教科書の構成により違いが生じる。例えば、日本の教科書では、本文の後ろに三つの「学習手引き」しかあげられていないのに対して、台湾の教科書では本文の前後に六つの「学習手引き」が見られる。また、日本の教科書における漢詩の教材数は合わせて6編に対して、台湾の教科書では24編も取り上げられている。よって、各国・地域における教材を分類した結果の分布数には開きがある。そのため、分類一覧表に振り分けられた学習手引きの数は問題にならない。

凡例：

1. 本資料で使用する漢字は、詩をはじめとする中国古典の原文を載せる場合にのみ正字体を用い、そのほかは常用字体を用いることを原則とした。
2. 表4～表7の分類番号についての例は以下のようになる。

例) TA 1 : T—台湾, A—「康軒」, 1—通し番号 (表 4)

JA 1 : J—日本, A—「学図」, 1—通し番号 (表 5)

CA 1 : C—中国, A—「人教」, 1—通し番号 (表 6)

HA 1 : H—香港, A—「啓思」, 1—通し番号 (表 7)

KA 1 : K—韓国, A—「中央」, 1—通し番号 (表 8)

表 3 各国・地域の学習手引きの分類一覧表

	台湾 (翰林 TA)	台湾 (康軒 TB)	台湾 (南一 TC)	日本 (学図 JA)	日本 (教出 JB)	日本 (三省 JC)	日本 (東書 JD)	日本 (光村 JE)	中国 (人教 CA)	中国 (蘇教 CB)	香港 (啓思 HA)	韓国 (中央 KA)	韓国 (知学 KB)	韓国 (DON G KC)
読書と情報活用	TA 30 TA 33 TA 36					JC 3			CA 5	CB 8 CB 18	HA 37			
伝統的な言語文化	TA 4 TA 5 TA 7 TA 12 TA 13 TA 20 TA 24 TA 32 TA 39 TA 40 TA 41 TA 42 TA 46 TA 47	TB 4 TB 5 TB 6 TB 12 TB 13 TB 15 TB 16 TB 21 TB 22 TB 25 TB 35 TB 36 TB 38 TB 44 TB 45 TB 48	TC 2 TC 3 TC 5 TC 10 TC 13 TC 18 TC 23 TC 32 TC 33 TC 34 TC 35 TC 36 TC 39 TC 41 TC 42	JA 1 JA 4	JB 1	JC 1	JD 1 JD 2	JE 2	CA 21 CA 23	CB 4 CB 25	HA 1 HA 2 HA 9 HA 10 HA 18 HA 22 HA 23 HA 24 HA 29 HA 30 HA 31 HA 45 HA 46 HA 51 HA 53 HA 59 HA 61 HA 66 HA 71 HA 73	KA 4 KA 5	KB 7 KB 8 KB 10	KC 1 KC 2 KC 5 KC 9 KC 11 KC 12 KC 13
内容理解	TA 1 TA 2 TA 3 TA 6 TA 8 TA 9 TA 10 TA 11 TA 16 TA 17 TA 18 TA 19 TA 21 TA 22	TB 1 TB 2 TB 3 TB 7 TB 9 TB 10 TB 11 TB 14 TB 18 TB 19 TB 20 TB 23 TB 26 TB 27	TC 1 TC 6 TC 7 TC 8 TC 9 TC 11 TC 14 TC 15 TC 17 TC 19 TC 20 TC 21 TC 22 TC 26	JA 2 JA 3		JC 2		JE 1	CA 1 CA 3 CA 6 CA 7 CA 8 CA 10 CA 12 CA 14 CA 15 CA 17 CA 18 CA 19 CA 22 CA 24	CB 2 CB 3 CB 5 CB 6 CB 7 CB 9 CB 11 CB 12 CB 13 CB 15 CB 17 CB 19 CB 21 CB 22	HA 5 HA 6 HA 8 HA 13 HA 14 HA 15 HA 16 HA 17 HA 20 HA 21 HA 26 HA 27 HA 34 HA 35	KA 1 KA 2 KA 3	KB 1 KB 2 KB 3 KB 4 KB 5 KB 6 KB 9 KB 11 KB 12	KC 3 KC 4 KC 6 KC 7 KC 8 KC 10



	TA 25 TA 27 TA 28 TA 29 TA 31 TA 34 TA 35 TA 37 TA 38 TA 43 TA 44 TA 45 TA 48	TB 28 TB 30 TB 31 TB 37 TB 41 TB 42 TB 43 TB 46 TB 47	TC 27 TC 29 TC 30 TC 37 TC 38 TC 40						CA 25 CA 26 CA 27 CA 28 CA 29 CA 30 CA 31 CA 32 CA 33 CA 34 CA 35	CB 24 CB 26 CB 27 CB 28	HA 36 HA 39 HA 40 HA 41 HA 42 HA 43 HA 44 HA 47 HA 48 HA 49 HA 50 HA 52 HA 56 HA 57 HA 58 HA 60 HA 62 HA 63 HA 64 HA 65 HA 67 HA 68 HA 69 HA 70 HA 72 HA 74 HA 75 HA 76 HA 77 HA 78			
思考力と問題解決能力		TB 32 TB 34 TB 39 TB 40	TC 15 TC 16 TC 28 TC 31		JB 2 JB 3		JD2		CA 2 CA 4 CA 9 CA 11 CA 13 CA 14 CA 16 CA 20 CA 26 CA 31	CB 3 CB 10 CB 14 CB 16 CB 20 CB 23 CB 28	HA 4 HA 7 HA 12 HA 28 HA 33			
道徳性	TA 14 TA 15 TA 23 TA 26 TA 33	TB 8 TB 16 TB 17 TB 24 TB 29 TB 48	TC 12 TC 25 TC 34 TC 35 TC 41								HA 3 HA 11 HA 19 HA 25 HA 32 HA 38 HA 54 HA 55			

表4 台湾における教科書の学習手引き

教科書	学年	題名	作者	時代	形態	学習手引き	分類
翰林 (A)	1 上	登鸛雀樓	王之渙	唐	五言絶句	「欲窮千里目，更上一層樓」との詩文について，文面以外に何か含まれた意味を思いつくか？	TA 1
		黃鶴樓送孟浩然之廣陵	李白	唐	七言絶句	「黃鶴樓送孟浩然之廣陵」の中で，どの表現は旅立つ人を描写するのか？どの表現は見送る人を描写するのか？	TA 2
		楓橋夜泊	張繼	唐	七言絶句	「楓橋夜泊」では様々な描写手法を用いているが，どれが「視覚描写」でどれが「聴覚描写」なのか？	TA 3
						絶句の格式と特色	TA 4
						絶句と現代詩の相違点を区別する	TA 5
						詩の中での情景融合の美感を体得する	TA 6
						本課の三首の詩において，押韻の字と対句を示しなさい	TA 7
	1 下	過故人莊	孟浩然	唐	五言律詩	「雞黍」というのは今日では普通の料理に過ぎないが，作者はなぜわざわざ詩の中で言及しているのか？	TA 8
						「孟浩然・過故人莊」の末聯では，なぜ直接に「還來訪故人」を言わずに，「還來就菊花」を言うのか？	TA 9
		聞官軍收河南河北	杜甫	唐	七言律詩	なぜ「忽傳收薊北」と言ったら詩人が「涕淚滿衣裳」になるのか？	TA 10
						「聞官軍收河南河北」では，詩人が最後の一聯で「巴峽，巫峽，襄陽，洛陽」との四つの地名を連用する動機は何なのか？	TA 11
						孟浩然，杜甫の詩風と特色を知ること	TA 12
						本課の二首の詩の中にある押韻の字と対句を示すことができる	TA 13
						誠心に友達に接することを学習する	TA 14
						郷土と国家を愛する情操を培う	TA 15
	2 上	迢迢牽牛星	不明	漢	古詩(五言)	織女は織物を堪能するはずだが，なぜ「札扎弄機杼」しているのに，「終日不成章」になるのか？	TA 16
						作者は牽牛星と織女星の物語を通して何を反映したいのか？これは何の作文手法なのか？	TA 17
		歸園田居其一	陶淵明	東晉	古詩(五言)	「歸園田居」の中で，どの二句から 陶淵明の悔いを見出せるか？どれから作者の田園回帰の後の心境を見出せるか？	TA 18
						陶淵明は「歸園田居」の中で，どんな事例を挙げて田園生活への憧れを表しているのか？	TA 19
						古詩の性質と特色を知る	TA 20
						墨字の運用方法を学習する	TA 21
						自分の感情の投影をいかに文字化して表現するのかを学習する	TA 22
						恬淡でのんびりとした生活の趣を体得する	TA 23

3 上	木蘭詩	不明	北朝	樂府詩	樂府詩の特色を知る	TA 24
					複雑ではなく簡単でもない適宜の叙述手法を学習する	TA 25
					木蘭の親孝行の情操を体得する	TA 26
					木蘭の里帰りを「家人欣喜迎接」(家族が喜んで出迎える)との一言で説明すればいいのに、あえて親、姉、弟から一つずつ叙述するのに対して、十何年の戦場歳月をあえてたったの六句で描写してしまったことについて、作者はなぜそうしたのか	TA 27
					木蘭が自主的に父親の身代わりに軍隊に行き、凱旋後でも官職を求めることなく、一日でも早く里帰りしたいことは何を表しているのか?	TA 28
					「江南」:「江南可採蓮, 蓮葉何田田! 魚戲蓮葉間, 魚戲蓮葉東, 魚戲蓮葉西, 魚戲蓮葉南, 魚戲蓮葉北。」では、後の四句として反復して吟唱する書き方は本文のどこで見つけることができるか? この書き方はどんな効果があるのか?	TA 29
	四時讀書樂二首	翁森	宋元	樂府詩	各季節における読書の楽しみを知る	TA 30
					流暢に本詩を朗読し、その中での音韻とリズムの美しさを体得する	TA 31
					二首の詩の押韻を示す	TA 32
					読書の趣味を培い、その楽しさを感じる	TA 33
					「好鳥枝頭亦朋友, 落花水面皆文章」というのはどういう意味なのか? 「読書楽」とはどんな関係なのか?	TA 34
					本課での二首の詩と杜甫の「聞官軍收河南河北」とともに、七言八句の詩であるが、律詩なのかそれとも樂府詩なのかはどこから判断できるか?	TA 35
					本課での二首の詩は作者が読書から体得した楽しみを描写したものである。あなた自身はどの文章あるいは本を読んで読書の趣味を引き起こしたのか、経験と感想を述べなさい	TA 36
	虞美人	李煜	五代十国	詞	「虞美人」では、作者は何で憂いの思いを例えるのか? このような例えはどんな感じをもたらしたのか?	TA 37
	南郷子	辛棄疾	宋	詞	「南郷子」では、最後の一句で曹操の言葉を引用するのは何の効果があるのか?	TA 38
					詞の格式と特色を知る	TA 39
					詞と詩との形式上の相違点を示す	TA 40
					古典詩を読む趣味を養う	TA 41
					本課の二首の詞の中で押韻の字を示しなさい。また、最後まで韻を踏んだのか?	TA 42
	天淨沙 秋思	馬致遠	元	曲	「天淨沙」では、作者が描写した景物によってどんな雰囲気が作り上げられたのか?	TA 43
					「天淨沙」では、どの句が作者の心情を表したのか? それは景色の描写とどんな関係	TA 44

					があるのか？		
	沉醉東風 漁父詞	白樸	元	曲	「沉醉東風」では、煙波釣叟（釣り客）と白鷺（サギ）、沙鷗（カモメ）が友たちになっているのを書くのはどんな意味をするのか？	TA 45	
					散曲の格式を知る	TA 46	
					本課の二首の小令での対句、押韻の情況を示す	TA 47	
					二首の小令での「融情入景」（感情を景物に融合する）の書き方を鑑賞する	TA 48	
康 軒 (B)	1 上	登鶴雀樓	王之渙	唐	五言絶句	「欲窮千里目、更上一層樓」との二句の詩は文字通りの解釈以外に、どんな意味が思いつくのか？	TB 1
		黃鶴樓送孟浩然之廣陵	李白	唐	七言絶句	「黃鶴樓送孟浩然之廣陵」では、どの詩句から李白の離れたくない気持ちが読み取れるか？	TB 2
		楓橋夜泊	張繼	唐	七言絶句	「楓橋夜泊」では、「夜半鐘聲」は遠く伝わるはずだが、なぜ詩人はただ「到客船」だけを言うのか？	TB 3
						絶句の基本形式を知る	TB 4
						王之渙、李白、張繼を知り、さらに彼らの詩の成果を知る	TB 5
						本課の三首の詩での押韻の字を示す	TB 6
						詩の中での景物と感情との関係を分析する	TB 7
						広い胸襟を培い、かつ友情を大切にし郷土を愛する精神を培う	TB 8
	1 下	山居秋暝	王維	唐	五言律詩	「山居秋暝」は一つの絵だとすれば、この絵から何の景色が見えてくるのか？作者がこのような絵の情景を創作するのは何の意図が働いているのか？	TB 9
		聞官軍收河南河北	杜甫	唐	七言律詩	「聞官軍收河南河北」では、作者がどんな行為を通して歓喜な心情を表現したのか？	TB 10
						「聞官軍收河南河北」では、最後の二句において、四つの地名が連用されているのを読んでどんな感じなのか？	TB 11
						律詩の基本的な形式を知る	TB 12
						王維、杜甫を知り、さらに彼らの詩の成果を知る	TB 13
						詩の中での静態と動態の景物との組み合わせの関係を分析する	TB 14
						詞の中での対句を見分ける	TB 15
						自然景色の趣を鑑賞する態度を陶冶する	TB 16
						郷土と国家を愛する情操を培う	TB 17
	2 上	庭中有奇樹	不明	漢	古詩(五言)	「庭中有奇樹」では、作者が木の貴重さ、花の香りを描写しているにもかかわらず、最後で「此物何足貴」とのように言うのはなぜか？	TB 18
		慈烏夜啼	白居易	唐	古体(五言)	「慈烏夜啼」では、叙事、叙情または議論になる句はどれなのか？それぞれ示しなさい。	TB 19

					「慈烏夜啼」での最後の六句では、対比として「吳起」と「曾參」を比較したのはどんな意味が含まれているのか？説明しなさい	TB 20
					古体詩の形式と「古詩十九首」を知る	TB 21
					白居易と彼の詩の特色を知る	TB 22
					藉物起興（ものを通して感情を表す）、以物喻人（ものを通して人を例える）との書き方を学習する	TB 23
					家族愛の大切さを体得し、家族とよい交流をする。	TB 24
2 下	木蘭詩	不明	北朝	樂府詩	樂府詩の由来と特色を知る	TB 25
					木蘭が父親の身代わりに軍隊に行く物語から表した意味を分かる	TB 26
					適宜に詳しくて簡単な叙事手法を運用して書く	TB 27
					「排比」「頂真」「誇飾」などの修辭技法を見分ける	TB 28
					女性の能力を肯定し、男女平等を重視する	TB 29
					本詩による詩句に基づいて、木蘭の軍隊生活の概略を叙述する	TB 30
					第二段では、「不聞爺娘喚女聲，但聞？河流水鳴濺濺」「不聞爺娘喚女聲，但聞燕山胡騎聲啾啾」との二句は両方とも対比の書き方を運用しているが、それはどんな効果があるのか？	TB 31
					木蘭が父親の身代わりに軍隊に行く物語はあなたにとってどんな啓発があるのか？	TB 32
3 上	武陵春	李清照	宋	詞	憂いは抽象的であり、重量はあるわけない。しかし、李清照はあえて「只恐雙溪舴艋舟，載不動許多愁」を言うのはなぜか？	TB 33
	醜奴兒	辛棄疾	宋	詞	「少年不識愁滋味」と言いながら、若者は多少悩みがある。自分またはクラスメートが普段最も悩んでいることとどのように対応するかを述べてみなさい。	TB 34
					詞の基本形式を知る	TB 35
					李清照、辛棄疾と彼らの詞風や特色を知る	TB 36
					本課での二首の詞による憂いと作者自身が遭遇した人生との関係を分かる	TB 37
					本課での二首の詞の押韻の文字を示す	TB 38
					適切に憂いを排除し、自分自身のストレスを発散する方法を見つけなさい	TB 39
					李清照、辛棄疾の生活背景に基づいて、武陵春と醜奴兒による「愁」はどう違うのかを述べてみなさい	TB 40
3 下	天淨沙 秋思	馬致遠	元	曲	「天淨沙」ではさまざまな情景が盛り込まれているが、その意図は何か？	TB 41
					「天淨沙」のテーマは何を描写するのか？どの句から読み取れるのか？	TB 42
	雁兒落兼得勝令	張養浩	元	曲	「雁兒落兼得勝令」の最後の一句はなぜ「我愛山無價」を言って、また「雲山也愛咱」も言うのか？	TB 43

南 一 (C)	3 下					曲の基本形式を知る	TB 44
						馬致遠、張養浩と彼らの文学成果を知る	TB 45
						本課での二首の曲が表現した情意をわかる	TB 46
						景色を通して情景を浮き上がらせる書き方を学習する	TB 47
						好んで自然に触れる趣味を養う	TB 48
	1 上	登鶴雀樓	王之渙	唐	五言絶句		
		黄鶴樓送孟浩然之廣陵	李白	唐	七言絶句	「黄鶴樓送孟浩然之廣陵」の中では、どの詩句から作者の離れたくない心情が読み取れるのか？	TC 1
		題西林壁	蘇軾	宋	七言絶句		
						絶句の特色を知る	TC 2
						朗誦を通して、本課での三首の詩の押韻を把握する	TC 3
						詩の中に含まれる道理を体得する	TC 4
						三首の詩の押韻の字と対句を見つけ出そう	TC 5
						「登鶴雀樓」「題西林壁」二首の詩は文字通りの解釈以外にどんな意味が含まれているのか？これらの文句はどんな場面では使えるのか？	TC 6
		過故人莊	孟浩然	唐	五言律詩	「過故人莊」では「雞黍」（鶏とコーン）は普通の料理に過ぎないのに、作者はなぜ詩の中で言及するのか？	TC 7
						「過故人莊」の最後では、作者はなぜまた「故人」を尋ねることを言わずに、あえて「還來就菊花」を言うのか？	TC 8
	1 下	客至	杜甫	唐	七言律詩	「客至」では、どこで友たちによる誠心に接しあう友情を体得できるか？述べてみなさい。	TC 9
						律詩の特色を知る	TC 10
						詩の感情とリズムの美を体得する	TC 11
						友たちに誠心に接する情操を養う	TC 12
						本課での二首の詩の押韻の字と対句を示しなさい	TC 13
	2 上	迢迢牽牛星	不明	漢	古詩(五言)	「迢迢牽牛星」で叙述した伝説物語を述べる	TC 14
						「迢迢牽牛星」ではたくさん累字詞を運用したが、読み上げてみて自分の感想を述べなさい	TC 15
		登幽州臺歌	陳子昂	唐	古詩(五言)	一人で高いところに登る際に、どんな感じがするかと思うか？	TC 16
						陳子昂の「登幽州臺歌」と王之渙の「登鶴雀樓」は両方とも高いところを登り遠方を眺めることを書いているが、形式上、意味上はどう違うか？	TC 17
						古詩の特色を知る	TC 18
						累字詞の運用方法を学習する	TC 19
						物事を通して感情を表現したり、景色を通して感情を表現したりする書き方を学習する	TC 20

					「迢迢牽牛星」との詩から別れの気持ちを体得する	TC 21
					「登幽州臺歌」から詩人が失意で苦しい気持ちを感じる	TC 22
	木蘭詩	不明	北朝	樂府詩	樂府詩を知る	TC 23
					適宜に簡単に詳しい叙事手法を学習する	TC 24
					木蘭の親孝行の情操を体得する	TC 25
					この詩でのどの句から木蘭の親孝行の気持ちを読み取れるか？なぜなのか？	TC 26
					本詩の内容と感情を丁寧に体得し、適当な語調で朗読してみよう	TC 27
					あなたの中で現代の傑出した女性のイメージを述べなさい	TC 28
3 上	如夢令	李清照	宋	詞	「如夢令」では「試問捲簾人，卻道海棠依舊」との二句から表す感情を述べなさい	TC 29
	西江月 夜行黃沙	辛棄疾	宋	詞	「西江月」では何の季節の景色を描いたのか？どこから読み取れるか？	TC 30
	道中				「鵲叫」「蟬鳴」「蛙聲」と言う三つの音が作品の中の静寂を壊すかどうか、あなたの考え方を述べなさい。	TC 31
					李清照、辛棄疾の生い立ちと作品の風格を知る	TC 32
					詩と詞が形式上の違いを見分ける	TC 33
					時間（春）の流れが早いことを体得し、人生の春を大切に作る	TC 34
					田園風景を楽しみ、自然の美を享受する気持ちを養う	TC 35
					本課での二首の詞の押韻を見つけ出しなさい。	TC 36
3 下	沉醉東風 漁父詞	白樸	元	曲	「沉醉東風 漁父詞」の題材は秩序よく配置されているが、それを分析してみよう。	TC 37
	天淨沙 秋思	馬致遠	元	曲	「天淨沙 秋思」で営まれているシーンと作者が伝えたい感情とはどんな関係なのか？	TC 38
					散曲小令の基本形式を知る	TC 39
					本課での二首の小令が感情を景色に融合させる書き方の技法を把握する	TC 40
					自由でのんびりとした生活情緒を体得する	TC 41
					本課での二首の小令を朗読してから、その中でそれぞれ押韻した字を示しなさい。	TC 42

表5 日本における教科書の学習手引き

学校図書 (A)					
学年	題 名	作者	時代	形態	
3	春望	杜甫	唐	五言律詩	
	元二の安西に使ひするを送る	王維	唐	七言絶句	
	静夜の思ひ	李白	唐	五言絶句	
学習手引き					分類
・三つの漢詩を、詩句の対応や起承転結の展開などに注意しながら繰り返し音読して、漢詩の調子に慣れよう。					JA 1
・次の点のどれかに注目して、それぞれの漢詩について短い文章にまとめよう。 ①どんな情景が描かれているか。 ②どんな人間関係が描かれているか。 ③どんな気持ちが描かれているか。					JA 2
それぞれの漢詩を、その詩の描く情景や作者の気持ちを頭に浮かべながら、繰り返し朗読しよう。					JA 3
これから学ぶ『おくのほそ道』『枕草子』などの中で、漢詩が昔の日本人や古典作品に与えた影響を確認しよう。					JA 4
教育出版 (B)					
学年	題 名	作者	時代	形態	
3	黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る	李白	唐	七言絶句	
	春望	杜甫	唐	五言律詩	
学習手引き					分類
・和歌の技法や漢詩の形式について知る 和歌や漢詩が、どのような形態の文芸なのか、しっかりととらえよう。 ①歌の意味を考え、句切れとリズムを意識しよう。 ②漢詩の形式を理解し、対句表現や韻の踏み方を感じてみよう。					JB 1
・言葉そのものの意味と、その言葉にこめられた作者の思いとを考えながら、歌や詩の意味を考える。 和歌や漢詩のような短い表現の中に込められた、作者の思いを読み取ってみよう。 ①教科書に紹介されている「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」の歌の中から。最も印象に残ったものを選び、作者の思いがこめられている表現を抜き出し、その情景を想像してみよう。 ②抜き出した表現が、作品の中でどのような効果をあげているか、考えてみよう。					JB 2
・作者たちの自然や人間に対する感じ方について考える。 ①和歌と漢詩を読んで、「自然」と「人間」に対する作者の感じ方に、違いがあるか、ないか。あるとすれば、どこが違うのか、考えてみよう。					JB 3
三省堂 (C)					
学年	題 名	作者	時代	形態	
2	春曉	孟浩然	唐	五言絶句	
	黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る	李白	唐	七言絶句	
	春望	杜甫	唐	五言律詩	
学習手引き					分類
・語句の意味や詩の構成などに注意して、三編の漢詩を朗読し、リズムを味わおう					JC 1
・三編の漢詩のそれぞれについて、次のことをまとめ、話し合おう ①作者はどこについて、何をどのように見ているか ②作者の気持ちはどの句によく表れているか。またそれはどのような心情					JC 2
・次の課題のどちらかを選んで、取り組もう ①三編の漢詩の中から好きなものを選び、暗唱して発表しよう					JC 3



②いくつかの漢詩を図書室などで調べ気に入ったものを紹介しよう						
東京書籍 (D)						
学年	題 名	作者	時代	形態		
3	春望	杜甫	唐	五言律詩		
	黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る	李白	唐	七言絶句		
学習手引き						分類
・漢詩特有の表現に注目して朗読しよう 暗唱できるまで繰り返し音読しよう						JD 1
・古人のものの見方や考え方について感想を持とう それぞれの詩に描かれている情景や作者の思いに注意して、読み味わおう						JD 2
学習のポイントー漢詩の形式						JD 3
光村図書 (E)						
学年	題 名	作者	時代	形態		
2	春曉	孟浩然	唐	五言絶句		
	絶句	杜甫	唐	五言絶句		
	黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る	李白	唐	七言絶句		
学習手引き						分類
漢詩に触れ、詩に歌われている情景を想像し、昔の人の心情をとらえる。						JE 1
・漢詩特有の調子を生かして読み味わう ①三編の漢詩を、解説の文章を読みながら、歌われている季節、情景、作者の思いなどに注意して、それぞれ読み味わおう ②漢詩には、次のような言い回しや、体言止め、対句法などの表現方法が多く、独特の調子をもっている。これらの表現に慣れ、漢詩の趣味が表れるように朗読してみよう 「花落つこと知る多少」「何れの日か是れ帰る年ぞ」「唯だ見る長江の天際に流るるを」 ③好きな漢詩を選んで、繰り返し読み、暗唱してみよう。						JE 2

表6 中国における教科書の学習手引き

教科書	学年	題名	作者	時代	形態	学習手引き	分類
人 教 (A)	7 上	観淪海	曹操	漢	楽府詩	「観淪海」の中でどの詩句は最も作者の胸に抱く大きな気持ちを反映しているのか？	CA 1
		次北固山下	王湾	唐	五言律詩	「潮平兩岸闊，風正一帆懸」はどのような情景なのかを想像してみよう。もしあなたがその場にいたとすればどんな感じをするのか。	CA 2
		錢塘湖春行	白居易	唐	七言律詩	「錢塘湖春行」の中でどの言葉から初春の景色を読み取ることができるか。	CA 3
		天淨沙 秋思	馬致遠	元	曲	自分の言葉で「天淨沙 秋思」の情景を叙述して、あなたの感想を述べよう。	CA 4
						・以下にあげている詩について資料を調べて詩を完成させ、これらの詩はどの季節、どの物事を描写しているかを述べよう。そして、暗記しよう。 ①風吹柳花滿店春(李白) ②林花謝了春紅，太匆匆(李煜) ③無意苦爭春，一任群芳妒(陸游) *「麗春」杜甫の詩句が下に書いてある。	CA 5

7下	木蘭詩		南北朝	樂府詩	この詩のあらすじを復唱して、暗記しよう。	CA 6
					以下の文句を翻訳しなさい。上下の文句の意味は相互交錯して補完し合うことを注意する。 1. 東市買駿馬，西市買鞍。南市買轡頭，北市買長鞭。 2. 將軍百戰死，壯士十年歸。 3. 開我東閣門，坐我西閣床。 4. 當窗理雲鬢，對鏡貼花黃。	CA 7
					以下の文句の中で印のある部分に注意する。これらの文句にそれぞれどんな特徴があるのかを見て、詩の中から類似した文句を見つけ出しなさい。 1. 問女何所思，問女何所憶。 2. 軍書十二卷，卷卷有爺名。 3. 爺娘聞女來，出郭相扶將。阿姊聞妹來，當戶理紅妝。小弟聞姊來，磨刀霍霍向豬羊。	CA 8
					・討論 1千年過ぎて以来、木蘭のイメージはずっと人々に好かれる原因は？	CA 9
8上	望岳	杜甫	唐	五言律詩	「望岳」の中に、聯ごとに「望」という意味がありながら、その角度が異なる。これに対して、具体的に解釈してみよう。	CA 10
	春望	杜甫	唐	五言律詩	「感時花濺淚，恨別鳥驚心」この聯に対して二つの解釈がある。 ①詩人は時の流れを感じたため別れを憎み、花を見たため涙を流し、鳥の鳴き声を聞いたため心が動かされて驚いた。 ②花、鳥を擬人化させ、花が時の流れを感じたため涙を流し、鳥が別れを憎むため心が動かされて驚いた。 どちらの解釈に賛成ですか？理由は何なのか？	CA 11
					古代の詩は対偶を多く用いられる。対偶の別称として、「対杖」といい、俗語として、「対対子」という。それは二つの形式、字数が等しく、意味が類似する言葉や文句を並べる修辞の方法である。対偶は音節が揃っており、リズムが強いため、暗記しやすい。例えば、「蕩胸生曾云，此皆入歸鳥。」杜甫の「春望」にどんな対偶があるのか？それらを見つけ出して、形式上の特徴を丁寧に体得し、真似して一二組の対偶を書きなさい。	CA 12
	石壕吏	杜甫	唐	古体詩 (五言)	「石壕吏」での「老婦」が言う言葉（「致詞」）はすべて吏に迫られて出されたものであるという説がある。あなたはこの言い方に賛成でしょうか？なぜでしょう？	CA 13
					「石壕吏」を一編の記述文または演劇に書き換えよう。（提示）石壕吏と老婦人は詩の主要人物であり、うまく創造を利用して彼らのしぐさ、言葉と様子を描き、さらに、実際に発生したのに詩人に隠された事柄を	CA 14

				加えよう。		
	歸園田居 (其三)	陶淵明	晉	古詩(五 言)	歸園田居(其三)において、「但使願無違」の「願」は具体的に何を指すのか。	CA 15
	使至塞上	王維	唐	五言律詩	「紅樓夢」第48回で、「大漠孤煙直，長河落日圓」に対して，香菱は「煙はどうやってまっすぐ行くのか？日はもちろん丸くある。この「直」という字は無理のあるように見え，「圓」という字は俗っぽく見える。本を閉じて考えると，まるでこの風景が見えたような気がする。」と言った。あなたは香菱が体得したのは筋道の通ることだと思うか？それはなぜなのか？	CA 16
	渡荊門送別	李白	唐	五言律詩	「江隨平野盡，江入大荒流」というのはどんな景色を描いたのか？	CA 17
	登岳陽樓 (其一)	陳與義	宋	七言律詩	「登岳陽樓(其一)」の中で詩人のどんな心情を表したのか？	CA 18
					この四首の詩を暗記して書きなさい。	CA 19
					これらの詩から一首を選び，あなたの理解に基づいて文字や絵で読み取った感想を描きなさい。	CA 20
8 下	醜樂天揚州 初逢席上見 贈	劉禹錫	唐	七言律詩		
	赤壁	杜牧	唐	七言絶句		
	過零丁洋	文天祥	宋	七言律詩	中国の歴史上「留取丹心照汗青」のような英雄人物がいるのか？クラスメートで物語大会を開こう。	CA 21
	水調歌頭	蘇軾	宋	詞		
	山坡羊 潼關懷古	張養浩	元	曲		
					この五首の詞・詞・曲暗記して書きなさい。それぞれ詩人の思想や感情はどんなものなのかを述べてみよう。	CA 22
					以下の詩句は昔ながらの名句であるが，あなたの理解を述べなさい。 ①沉舟側畔千帆過，病樹前頭萬木春。 ②東風不與周郎便，銅雀春深鎖二喬。 ③但願人長久，千里共嬋娟。 ④人生自古誰無死，留取丹心照汗青。	CA 23
	飲酒(其五)	陶淵明	晉	古詩(五 言)	陶淵明の飲酒の詩の序章で「偶有名酒，無夕不飲。顧影獨盡，忽焉復醉。既醉之後，輒題數句自娛。」と書いてあった。李白の「行路難」では飲むことをやめた情景を描いた。一つはすでに飲んだ文章であり，もう一つはまだ飲んでいない歌であるが，この二首の詩が表した感情はどう違うか？	CA 24
	行路難(其 一)	李白	唐	樂府詩		
	茅屋為秋風 所破風	杜甫	唐	樂府詩	「茅屋為秋風所破風」と「白雪歌送武判官歸京」は「歌行体」の詩であり，形式が自由，言語が流暢，調子が奔放である。形式，叙事，叙情などについて，この二首の詞の類似点と相違点を述べてみよう。	CA 25
	白雪歌送武 判官歸京	岑參	唐	樂府詩		
	己亥雜詩	龔自珍	清	七言絶句	「落紅不是無情物，化作春泥更護花。」とい	CA 26

						う詩句から、何を連想するのか？クラスメートと交流しなさい。	
	9 上	望江南	溫庭筠	唐	詞	「望江南」はどんな内容を描写しているのか？	CA 27
		漁家傲 秋思	范仲淹	宋	詞	「漁家傲」で言う塞下風景の「異」（相違点）はどこにあるのか？そこで詩人のどんな思想や感情を表したのか？	CA 28
		江城子 密州出獵	蘇軾	宋	詞	「江城子 密州出獵」の中で、「親射虎」「遣馮唐」「射天狼」の出典はそれぞれどんな意味を表すのか？	CA 29
		武陵春	李清照	宋	詞	「武陵春」の中で、詩人はどのように悲しみの感情を表現しているのか？詩人は「聞説」「也擬」「只恐」という表現でどんな感情の変化過程を表したのか？	CA 30
		破陣子 為陳同甫賦壯詞以寄之	辛棄疾	宋	詞	辛棄疾は自分が書いた「破陣子」は「賦壯詞」という。作品を合わせて解釈してみよう。	CA 31
						「酒」は古代の詞の中によく出ている。例えば、「獨酒一杯家萬里」「酒酣胸膽尚開張」「醉裡挑燈看劍」など。他に「酒」と関連のある詩句を探して、写しなさい。そして、詩人は「酒」を用いてどんな感情を表すのかをまとめなさい。	CA 32
	9 下	關雎	詩經	先秦	詩經		
		兼葭	詩經	先秦	詩經		
						この二首を暗記しなさい。その中の一編の鑑賞文章を書きなさい。	CA 33
						この二首の詩は文字の繰り返しという表現方式を大量に用いて、詩人の繊細な思想や感情を十分に表現した。詩の中から一二箇所を選び、繰り返し朗読し、体得する。	CA 34
						以下の詩を朗読し、本文中の二首に照らし合わせて、その中の思想や感情を体得する。投我以木瓜，報之以瓊？。匪報也，永以為好也。投我以木桃，報之以瓊瑤。匪報也，永以為好也。投我以木李，報之以瓊玖。匪報也，永以為好也。	CA 35
蘇教 (B)	7 上	・ 十五夜望月 ・ 水調歌頭	・ 王建 ・ 蘇軾	・ 唐 ・ 宋	・ 七言絶句 ・ 詞	「今夜月明人盡望，不知秋思落誰家」，「但願人長久，千里共嬋娟」等は月を吟じる名句である。放課後さらにこのような詩句を集めよう。	CB 1
						「十五夜望月」，「水調歌頭」を暗記して朗誦しながら、詩・詞において描写される情景を連想・想像しよう。	CB 2
						これらの月を吟じる詩・詞では、異なる時代に書かれており、相思の感情を表現した。あなたはどれが一番好きなのか？なぜなのか？	CB 3
						伝統的な節句である中秋節では、月を見ながら詩を吟じることは特に趣のあることである。あなたの家族や友たちを誘い、中秋節についての月見のパーティーを開催しよう。	CB 4

7 下					う。「月光曲」,「二泉映月」等の曲を流しながら,月を見て詩を吟じよう。もし興味があれば,自分で詩を作ってみよう。	
	沁園春 雪 1936年 2 月	毛澤東	現代	詞	・ 作品の年代に基づいて資料を調べ, 2 編の詞の背景を理解し, 問題を討論する。 ①「沁園春 雪」の前半は景色を描写し, 後半は歴史を論じることになっている。作者はこの詞を通してどんな感情や思想を表現したのか?どんな抱負を表したのか?	CB 5
	卜算子 咏梅	毛澤東	現代	詞	②「卜算子 咏梅」では, 作者は何のために梅のイメージを描写したのか?	CB 6
					「卜算子 咏梅」と陸游による「卜算子 咏梅」とは書く意図が異なるにも関わらず, 梅の特徴の共通点を表した。この 2 編の詞において梅の共通した特徴をあらわした文句を見つけ出そう。	CB 7
					雪と梅を描写する詩や詞の文章を集めよう。クラスメートで交流し合い, 授業で学習した詩と比較して鑑賞しよう。	CB 8
					この 2 編の詞を暗唱しよう。	CB 9
	木蘭詩	不明	北朝	樂府詩	「木蘭詩」では, 木蘭という女の子が父の代わりに軍隊に行くストーリーである。彼女は男装をして戦績をたて, 凱旋した。あなたはこの人物が好きなのか?理由を説明しよう。詩の最後の四句で双子のウサギを例えにすることは面白いだろうか。このような結末はどんなメリットがあるのかを考えてみよう。	CB 10
	觀割麥	白居易	唐	古詩(五言)	「觀割麥」では, 作者が労働者に対して同情を表したが,「力尽不知熱」,「拾此充飢腸」との詩句を読んで心の中で何を思い浮かべるのか?	CB 11
	破陣子 為陳同賦壯詞以寄之	辛棄疾	宋	詞	「破陣子」では, 作者が敵を抵抗し戦功を立てる抱負を表したにもかかわらず, なぜ最後では「可憐白髮生」との慨嘆を発したのか?	CB 12
					これらの文章を暗記しよう。	CB 13
8 上	七律 長征 一九三五年十月	毛澤東	現代	七言律詩	「七律 長征」では紅軍が長征の中で困難を克服した一つ一つ威武勇壯の図が描かれている。一言で図ごとに主な意志を概括し, 一番好きな図を選び感想を述べてみよう。	CB 14
					詩句を朗読し, 問題を討論しよう。 ①「五嶺逶迤騰細浪, 烏蒙磅礴走泥丸」では, 五嶺の「逶迤」, 烏蒙の「磅礴」と「騰細浪」, 「走泥丸」を合わせて表現するのは矛盾していないのか?なぜなのか?	CB 15
					②「金沙水拍雲崖暖, 大渡橋橫鉄索寒」では, 「暖」, 「寒」はどのように理解するか?あなたの考え方を述べなさい。	CB 16
					③「更喜岷山千里雪, 三軍過後尽開顏」 1935年10月, 紅軍第二方面, 第四方面軍は行軍途中においてはまだ岷山を越えていないのは歴史の事実である。では, なぜ作者	CB 17

					は詩の中で「三軍過後」という表現をするのか？	
					長征（長い時間に出征する）に関する資料を調べ、長征の路線図を描き、相関詩句を地図に記入し、簡単な説明を書き、クラスで交流しよう。	CB 18
					模範の清書でこの詞を写して暗誦し、以下の文字の読み方と書き方を注意しよう。 透 迤 磅 礪 崖 岷	CB 19
	春望	杜甫	唐	五言律詩	「感時花濺淚，恨別鳥驚心」では、一般的な解釈としては、花鳥はもともと人を楽しませるものであるが、時や別れの愁いを感じた詩人はかえってそれを見ると涙を流し心が動かされるとのこと。もう一つの解釈は、花鳥を擬人化させ、時や別れの愁いを感じて花も涙を流し、鳥の心も動かされるとのこと。この二つの解釈に対して、あなたの考え方は？	CB 20
	迫秦淮	杜牧	唐	七言絶句	「迫秦淮」では、表では芸女のことを責めるようにみえるが、実際は題名を借りて話を発展する。あなたは作者の本当の意図は何だと思うか？	CB 21
	十一月四日風雨大作	陸游	宋	七言絶句	詩人の陸游は強い風・雨の中で国を防衛する戦争を思い出したが、彼は詩の中でどのようにこの二者を関連付けたのか？	CB 22
	過零丁洋	文天祥	元	七言律詩	「人生自古誰無死，留取丹心照汗青」との二句は千年渡って名句となっている。この二句を読んで偉大な民族英雄の文天祥に敬意を払うことになる。あなたが「過零丁洋」を読んだ感想を述べてみよう。	CB 23
					この四つの詩を暗誦しよう。	CB 24
9 下	茅屋為秋風所破歌	杜甫	唐	樂府詩	作者が作品を創作時の生活状況を連想しよう。杜甫がこの詩で表した感情とどの古人がどの文章の中で表した感情と一致しているのか？別の作者の感情を表した名句を述べてみよう。	CB 25
					以下のように、下線を引いてある文句の意味を比較して、この両者の違いを述べよう。 ・「八月秋高風怒號」，「高者貴膏長林梢」 ・「狼不敢前眈眈相向」，「秋天漠漠向昏黑」 ・「安得廣廈千萬間」，「風雨不動安如山」 ・「自經喪亂少睡眠」，「窺鏡而自視」	CB 26
					文章を暗記しよう。詩の最後の一段落の主旨はいわゆる古人の仁の心である。詩人の感情を体得しながら暗記しよう。	CB 27
					現代漢語で文章を記述文に書き換えよう。題目を別にし、600字以上を書きなさい。	CB 28

表7 香港における教科書の学習手引き

教科書	学年	題名	作者	時代	形態	学習手引き	分類
啓 思 (A)	1上	燕詩	白居易	唐	古詩(五言)	詩が表す思想感情を体得する	HA 1
						古体詩の特色を知る	HA 2
						親孝行	HA 3
						具体的な思惟を運用する	HA 4
						以下の詩を読んで、自分は詞の中での「父燕」か「母燕」を想像して、当時の感受を書いて、詩の中での「雙燕」の感情変化を体得する(ヒントー悲しみ、恐怖、驚き、嬉しさ、心配、期待、不安、失望)	HA 5
						「燕詩」の体裁に沿って以下の表を完成しなさい	HA 6
						・「燕詩」は物事を通して道理を説明する諷刺詩であり、その中での「燕」の活動と人の挙動と似ている。以下の問題を答えてみよう。 ①以下の詩句の中で、「燕」の活動は人間のどの挙動に当たるか？ ②ある人たちが成長したら家を出て進学したり、仕事をしたり、または家族を築いたり、親と一緒に暮らすことをしなくなるなど。彼らと「小燕子」による「舉翅不回顧，隨風四散飛」という挙動とは似ているのか？彼らはどのようにしたら親に心配をかけないようにするのかを考えよう。	HA 7
						・以下の白居易の諷刺詩(「慈烏夜啼」)を読んで問題を答えなさい。 ①「慈烏夜啼」の中での「慈烏」と「燕詩」の中での「雙燕」は両方とも悲しい感情を表している。彼らが悲しみを感じた原因はどう違うのか？ ②二首の諷刺詩の書き方として、どこが同じなのか？この表現手法としてどんなメリットがあるのか？	HA 8
		客至	杜甫	唐	七言律詩	・詩が表す思想感情を体得する	HA 9
						・古体詩の特色を知る	HA 10
						・親孝行	HA 11
						・具体的な思惟を運用する	HA 12
						・「客至」に基づいて、崔鼎令(知事)が杜甫を訪ねる情景を想像し、作者の感情を推測し、彼らの間の会話を想像して劇を編成し、クラスメートで演出する。	HA 13
						・「客至」は律詩である。以下の表に適切な内容を埋める。	HA 14
						・「客至」から杜甫はどんな生活を送っているのか？	HA 15
						・この詩の最初と最後に注目して、以下の問題を答えなさい。 ①「捨南捨北皆春水，但見羣鷗日日来」というのは、外の風景を描いており、風景を描写する詩句である。詩人がこのように詩	HA 16

					を始める理由を考えてみなさい。 ②本詩は客と飲む喜びを描写することはないが、作者は詩の最後でどのように愉快な雰囲気を持ち出すか？	
	七歩詩	曹植	三国	古詩(七言)	・詩が表す思想感情を体得する	HA 17
					・古体詩の特色を知る	HA 18
					・兄弟を敬愛する	HA 19
					・この詩は比喩を用いて主題を表現する。この詩の背景に基づいて、以下の物事はそれぞれ何を比喩するのかを考えてみよう。	HA 20
					・この詩では詩人は痛みを感じるのは何の影響を受けたか？	HA 21
					・この詩の体裁は？	HA 22
	従軍行七首(其二)	王昌齡	唐	七言絶句	・詩が表す思想感情を体得する	HA 23
					・絶句の特色を知る	HA 24
					・具体的な思惟を運用する	HA 25
					・戦士はなぜ新曲を奏で、音楽につれてダンスをし始めたか？	HA 26
					・戦士が新曲を聞いた心情はどんな？なぜ？	HA 27
					・もしあなたは国境を守る戦士だとすれば、月が長城を照らしていることをみると、何を思いつくのか？	HA 28
					・この詩の体裁は？	HA 29
	送友人	李白	唐	五言律詩	・詩が表す思想感情を体得する	HA 30
					・対句を知る	HA 31
					・友情を大切に	HA 32
					・具体的な思惟を運用する	HA 33
					・どの詩句に詩人が友人に気にかかることを隠れて含まれている？	HA 34
					・どの詩句に詩人が友人を送るときは離れたくない気持ちを隠れて含まれているのか？	HA 35
					・この詩での「孤蓬」「浮雲」「落日」にはすべてもっと深い意味が含まれているが、その意味をいえるのか？	HA 36
	蟬	虞世南	唐	五言絶句		
	在獄詠蟬	駱賓王	唐	五言律詩		
2 下					・主題、内容と表現手法を通して、体裁の近い作品を比較する	HA 37
					・高潔な品格を鑑賞する	HA 38
					・二首の詩を比較し、以下の問題を答えなさい ①「虞世南」と「駱賓王」はそれぞれ蟬の外見から何を連想したか？ ②関連している詩句から作者が置かれる環境を予想し、説明しなさい。 ③二首の詩から作者のどんな心理状況を反映したか？なぜなのか？	HA 39
					・二首の詩とも蟬の声を描写したが、その	HA 40



3 上					詩句に基づいて以下の問題を答えなさい ①「蟬」と「在獄詠?」の中での蟬の声を描写する詩句を選出してみよう ②作者が書く「蟬声」は何を暗示するのか? 彼は「蟬声」の伝達にはどんな考え方を持っているのか?	
					・「蟬」と「在獄詠蟬」は両方とも「露」と「風」を言及しているが、それらはそれぞれ詩の中で何を象徴するのか?	HA 41
					・「蟬」と「在獄詠蟬」は両方とも蟬を通して人を描写しているが、以下の問題を答えて見よう。 ①詩句の文字による表な意味に基づいて、句が描写する対象を示しなさい。「蟬を描写する」句の下に横線を加え、「人を描写する」句を丸付けしなさい。 ②作者が蟬を通して人を描写する角度から、二首の詩の書き方はどう違うかを述べてみよう。	HA 42
	歸園田居 (其一)	陶淵明	東晉	古詩(五言)	・ 景色を通して感情を表現する方法を知る	HA 43
					・ 物事を描写することによって感情を表現する方法を復習する	HA 44
					・ 田園詩を知る	HA 45
					・ 生活を楽しみ、感受することを学習する	HA 46
					・ 本詩は何のことを記述したのか? 作者は物事を記述することによって何の感情を表現したのか?	HA 47
					・ 以下の詩句を丁寧に読み、作者がどんな感情表現の手法を運用したかを分析し、作者がどんな感情を表現したかを示しなさい。	HA 48
					・ 作者が詩の中で異なる物事を通して感情を託する。これらの物事を見つけ出して含まれている意味を示しなさい。	HA 49
					・ 作者が長年官職についた後によりやく名誉を捨て、田園に隠居する。 作者が隠居後の愉快な心情をわかる? 「似た経験共感法」を利用し、作者の心情を体得し、説明しなさい。	HA 50
	水調歌頭	蘇軾	宋	詞	・ 詞の中に含まれる感情を体得する	HA 51
					・ 景色を通して感情を表現する手法による情景関係を知る	HA 52
					・ 詞の体裁を知る	HA 53
					・ 楽観的に世の中で生きていく態度や寛大な胸襟による人生観を培う。	HA 54
					・ 家族愛を大切にする	HA 55
					・ 作者が中秋の月に心が動かされ、「水調歌頭」を書いて感情を表現し自我を解放する。以下の問題を答えてみよう。 ①以下の表を完成しなさい。作者がどのように景色を通して感情を表現したかをまとめよう。	HA 56



				何の感情表現の手法を利用したのか？	
				・ 作者は自分の愁いを何を通して比喩しているのか？彼の愁いはどんな特色があるのか？	HA 70
水仙子	喬吉	元	詞	・ 詞の中に含まれる感情を体得する	HA 71
				・ 景色を通して感情を表現する手法による情景関係を把握する	HA 72
				・ 月の伝説を知る	HA 73
				第1句から第3句までは何を描写するのか？作者の当時の感受を想像してみよう。	HA 74
				・ 作者と梅が「忽相逢」の時にどんな心情なのか？なぜなのか？	HA 75
				・ 作者の目の前の景色と景物から生まれてきた感情を述べてみよう。	HA 76
				・ 作者はどのように梅の美しさを描写したのか？どんな修辭手法を使ったのか？	HA 77
				・ 作者はどんな感情表現の手法を利用したのか？	HA 78

表8 韓国における学習手引き

教科書	学年	題名	作者	時代	形態	学習手引き	分類
中央 (A)	3	韓詩外伝	韓嬰	漢	詩	簡単な文章を読んで、その意味を自分で解釈する。文章の解説と真義。	KA 1
						助詞の使い方を知り、文章の解釈に自ら活用する。	KA 2
						文章の形式を知り、文章の解釈に自ら活用する。	KA 3
						格言・ことわざ・名言・名句の真義を知り、日常生活に活用する。孝行に関係する名言・名句。	KA 4
						先人たちの人生と知恵を理解し、健全な価値観と望ましい人格を育成する。	KA 5
知学 (B)	2	韓詩外伝	韓嬰	漢	詩	漢字語と文章の違いを理解する。	KB 1
						文章の基本構造と拡張構造を理解する。	KB 2
						助詞の使い方と理解し、文章の解釈に活用する。	KB 3
						漢字の意味と使い方。	KB 4
	3	山行	杜牧	唐	詩	漢字の使い方を熟達して文章解釈に活用する。	KB 5
						文章の形式を知り、文章の解釈に活用する。	KB 6
						文章に出ている先人たちの人生を理解する。	KB 7
		尋隠者不遇	賈島	商	詩	5音声と7音声を正しく読んで解釈する。	KB 8
						簡単な漢詩を解釈して鑑賞する。	KB 9
						漢詩を鑑賞しながら漢詩特有の表現美と正書を理解する。	KB 10
						漢詩の文字。	KB 11
						漢詩の表現法。	KB 12

D O N G (C)	2	柏學士茅屋 杜甫 唐 詩	4字熟語を学んで生活に活用できるようにする。	KC 1
			故事成語・格言・ことわざを解釈してその意味を理解する。	KC 2
			成語の構成と漢文文章の構造を理解する。	KC 3
			文章の使い方を理解する。	KC 4
			成語を通して先人たちの人生知恵を理解し、これを継承・発展させる方法を考えてみる。	KC 5
			文章の拡張構造を理解する。	KC 6
			格言の真義を知り活用する。	KC 7
			いろいろな音や意味を持った漢字を身につける。	KC 8
		韓詩外伝 韓嬰 漢 詩	五倫の内容を学ぶ。五倫の内容を理解する。	KC 9
			成語の構成と漢文文章の構造を理解する。	KC10
			格言・ことわざを解釈して、その意味を理解して活用できるようにする。	KC11
			簡単な漢文文章を訳して、その教訓を理解する。	KC12
			助詞の使い方と活用を理解する。「也」「欲」「而」の使い方を理解する。	KC13

#### 注

- (1) 『新版日本語教育事典』によると、「漢字文化圏」とは、普通挙げられるのは、中国（香港含む）・台湾・ベトナム・朝鮮半島・日本とこれらの地域の言語を話す人々が集団で住んでいる地域である（社団法人日本語教育学会（2005）『新版日本語教育事典』大修館書店 pp. 399-400）。本資料では、漢字文化圏においての中国・香港・台湾・日本・韓国などを扱うことにする。
- (2) 漢詩とは、『漢詩の事典』によると、日本における一般的な用法に従うと、中国古典詩、及び、広くその形式に準じた各国・各時代の作品をさすことになる。（松浦友久ほか（1999）『漢詩の事典』大修館書店）本資料では詩経、古体詩、樂府詩、近体詩、詞、曲など、広い意味での漢詩を扱っている。
- (3) 本資料において取り上げられる教科書の使用率について説明する。本資料において扱われている台湾の教科書は、台湾の教科書に対する研究調査の中で最もよく取り上げられる3社の中学校国語検定教科書である。例えば、蔡美恵（2006）『台湾中学国文教学研究』広東教育出版社、袁紫嵐（2009）「国中国文教科書中台湾文學作品編選之吳容分析」国立花蓮教育大学 国民教育研究所 修士論文などの研究が見られる。日本の場合は全種類（5社）を扱っている。中国の場合は、教科書研究センターの調査報告によれば、中国では1986年から「人教」による独占的な教科書編集を検定制に変更し、1993年から教科書が複数出版されるようになったが、現在も依然として多くの地域と学校が選択しているのは「人教」の教科書

である。(財団法人教科書研究センター(2006)『中国の教育課程改革と新しい教科書—歴史教科書を中心に—(最終報告)』財団法人教科書研究センター)。なお、「蘇教」は2009年に行われた PISA 調査では優秀な成績を獲得した上海において使われている教科書である。香港の場合は、香港における現行課程において13社の教科書があり、そのうち最も採用率の高い出版社は「香港教育図書公司」と「啓思」の2社のようなのである。本資料では「啓思」のみ取り上げている。(姚素珍(2006)『香港中学文学教学研究』広東教育出版社 p. 84)。韓国の場合は、吳惠珍(2007)によると、中学校漢文教科書は検定教科書であり、その出版社数は8社あるという。(『韓・中・日教科書の漢詩単元比較』韓国教員大学校 修士論文 p. 10) 本資料ではその内の3社を取り上げることにする。

- (4) 教育部(2003)「国民小中学九年一貫課程綱要語文學習領域(國語文)」教育部
- (5) ここで、「基本能力指標」について説明することにする。「国民小中学九年一貫課程綱要」において、教育課程の中核をなすものである学習者の「基本能力」(core competence)が強調されている。その中で全教育課程を貫いた10項目の「基本能力」が挙げられている。そして、その「基本能力」は七つの学習領域(①語文(国語、英語、郷土言語)、②健康及び体育、③社会、④芸術と人文、⑤自然と生活科学、⑥数学、⑦総合活動)において養成されることになっている。これらの能力を各学習領域に具体化させるために、各学習領域に対応して「課程目標」、「基本能力指標」及び「分段能力指標」(competence indicators or benchmarks)が定められている。「語文」領域に属する国語の「基本能力指標」を例にすると、10項目の「基本能力」の元に6項目の指標が挙げられ、その下位分類としての「分段能力指標」がある。なお、「分段能力指標」は学習段階別と「基本能力指標」の項目別に基づいて定められており、学習段階は小・中学校の9年を3段階(本資料では、中学校1～3年生としての第3段階を用いることにする)に分けている。
- (6) 前述したように、「国民小中学九年一貫課程綱要」における10項目の「基本能力」の元に、「語文」領域としての国語では、6項目の「基本能力指標」が挙げられている。それぞれ注音符号応用能力、聞く能力、話す能力、文字認識と書写能力、読む能力、書く能力などである。
- (7) 董金裕ほか(2009)『国民国文教師手冊 第一冊(1上)』康軒文教事業
- (8) 楊思偉ほか(1999)『國民中小學九年一貫課程基本能力實踐策略』國立臺灣師範大學教育研究中心
- (9) 日本における中学校学習指導要領として、国語科の内容は「話すこと・聴くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」から構成されている。(文部科学省(2008)『中学校学習指導要領解説 国語編』文部科学省を参照。)
- (10) 中華人民共和国教育部(2001)『全日制義務教育 語文課程標準(実験稿)』北京師範大学出版社を参照。同書においては、課程目標は「文字認識・書写」「読み」「書き(作文)」「会話コミュニケーション」「総合的学習」の5項目からなり、段階(1～2年、3～4年、5～6年、7～9年の4段階に分ける)ごとに目標の内容が定められている。

- (11) 香港課程發展議會編 (2001)「中国語文課程指引」香港特別行政区政府教育局ホームページ参照 <http://www.edb.gov.hk/index.aspx?nodeID=2&langno=2>
- (12) 「読み」「書き」「聞き」「話し」の学習要点として4点の項目が挙げられている。これらの項目は香港課程發展議會によって解説の文章が出されている。この文章では、読むことに当てはまった4点の項目の説明がなされたため、本資料においてはその説明を参照にしながら、これら4点の項目と次の5項目（「文学」「中華文化」「道德情意」「思惟」「語文独学」）を用いることにした。4項目の学習要点について、1点目の「語文基礎知識」とは、文字・単語・文法・修辞・古漢語・文章・文学などに関する知識とのことである。2点目の「能力」とは、文字認識・文章理解・書き方分析・文章鑑賞などのことである。3点目の「方略」とは、①語文知識、経験に関するものを読んで、読書材料を理解すること。②特定の言語状況において言葉、文章を理解し、前文を読みながら後ろの文章を考え、推測してから事実を確認すること。③異なる目的（知欲、評価、休暇など）に応じて、異なる読書方法を運用すること。例えば、通覧、略読、速読、朗読、黙読、精読法、キーワード探し、テーマ読書法などのことである。4点目の「意欲・態度・習慣」とは、①好んで読むこと。②続けて読むこと。③集中して読むこと。④広く読むこととのことである。（香港課程發展議會編（2001）「中學中國語文建議學習重點」香港特別行政区政府教育局ホームページ参照 <http://www.edb.gov.hk/index.aspx?nodeID=2&langno=2>）
- (13) 教育科学技術部（2007）「第7次漢文科目教育課程改訂」教育課程・教科書情報サービスホームページ参照 <http://cutis.mest.go.kr/>
- (14) 王秀梗（2008）によると、読書方略について、台湾では様々な定義がなされているが、中学校の国語科教育においてはよく用いられる方法として、例えば、比較、朗誦、パフォーマンス、予測、推論、あらすじをまとめること、下線を引くこと、題目を解釈することなどが挙げられている。（「課綱微調下國語文領域閱讀能力之淺見」『教育研究月刊 175期』pp.45～52）